

金武町複合庁舎建設基本設計業務プロポーザル審査講評

1. 本プロポーザルの実施目的

金武町複合庁舎建設基本設計業務を実施するにあたり、複合庁舎建設についての豊富な知識及び経験、柔軟かつ高度な企画・調整能力及び技術力などを有する事業者を選定することを目的として実施しました。

2. 選定方法及び体制

選定にあたっては、「金武町複合庁舎建設基本設計プロポーザル実施要領」に基づき、一次審査(書類審査)及び二次審査(プレゼンテーション及びヒアリング)の二段階方式で実施し、選定体制は、公平性・透明性を確保するため、金武町役場職員に加え、専門分野の有識者を招いて、「金武町複合庁舎建設基本設計業務プロポーザル審査委員会」を設置し、審査にあたりました。

3. 審査結果

最優秀者 株式会社国建・環境設計国建設計共同企業体
優 秀 者 株式会社隈研吾建築都市設計事務所・有限会社エン設計・
有限会社 CaSaplus 設計共同企業体

4. 審査講評

「金武町複合庁舎建設基本設計業務プロポーザル審査委員会」において審査を行い、一次審査では、参加表明書等の提出があった8者のうち、5者を選定しました。

二次審査では、5者のうち辞退1者を除く4者から提出された「業務の実施方針」と3つの特定テーマ①「シンプルでわかりやすく信頼できる庁舎・町民交流や国際交流の拠点となる空間づくり・誰もが利用しやすく拠り所となる居場所づくり」、②「防災拠点として町民の安全安心を支える施設づくり」、③「自然環境と共生し情勢変化に柔軟に対応できる仕組み作り」の技術提案書について、プレゼンテーション及びヒアリングを実施しました。

4者はいずれも、豊富な設計実績を有する事業者であり、レベルの高い技術提案書を提出いただきました。そのなかで、最優秀者である「株式会社国建・環境設計国建設計共同企業体」は、「業務実施方針及び手法」において、「積極性、技術力、業務分担体制、業務の総合的見地からの考え方の適格性」と「技術提案」において、建設地の特性を十分に理解し、適切な対応方法で提案された内容が高く評価されました。

最後に、本プロポーザルに参加された各事業者につきましては、貴重な時間を費やして提出書類等の作成及び審査会にご参加いただき、心より感謝申し上げます。

令和5年8月24日

金武町複合庁舎建設基本設計業務プロポーザル審査委員会
委員長 小倉 暢之 (印省略)